

2025/4/1



Shiogama City Hospital

塩竈市立病院看護部のご案内

1

あなたの個性を生かして、

あなたの **Color** で働く！

Only「1」



応援 Message



塩竈市は港町として、また塩竈神社の門前町として発展してきました。仙台市からのアクセスもよく、日本三景の松島は隣町です。塩竈市立病院は、仙台市に隣接する2市3町（塩竈市、多賀城市、利府町、七ヶ浜町、松島町）唯一の公立病院であり、救急医療、消化器病を中心とした急性期医療、地域包括ケア病棟による回復期医療、在宅医療に加え、人間ドック、検診業務を担当しています。

当院は、地域において果たすべき役割を整理し、近隣の医療機関や介護施設と連携して、国が推進する地域包括ケアシステムの中心的役割を果たしていきます。

ぜひ、我々と一緒に働きましょう。

塩竈市立病院 事業管理者 福原 賢治

応援 Message



私は病院長として、地域の方々から信頼される病院、そして職員が誇りを持って働ける病院になるよう願っています。

当院では医師や看護師をはじめ、管理栄養士や検査技師、社会福祉士、放射線技師、薬剤師、理学療法士など専門性を持った職員と、それを支える事務系職員など、実にさまざまな職員が連携して医療を提供しています。職員一人一人が互いに信頼し合い、個々の力を十分に発揮できるようになることが、信頼される病院になるための第一歩です。

皆さんと一緒に、働きやすく、そして働きがいのある病院を作つて行きましょう。

塩竈市立病院 院長 真野 浩

応援 Message



当院看護部職員は、看護部の理念に「患者様に思いやりを持ち安全で質の高い看護を提供します」を掲げ、専門職としての誇りを持ち、患者の立場に立ち、やりがいを持って働いています。

看護部長として、謙虚さを忘れず、問題には真摯に向き合い、看護部職員が普段から風通しを良くし、忌憚なく自分の思う事を表現しあえる働きやすい組織作りを目指していきます。

優しくて看護が大好きな先輩たちばかりです。明るい仲間を、心よりお待ちしています。

塩竈市立病院 看護部長 蜂谷 真紀

天使とは、美しい花をまき散らすものではなく、苦悩する者のために戦うものである。

フローレンス・ナイチンゲールの格言

病院概要

名 称：塩竈市立病院

事業管理者：福原 賢治

病 院 長：真野 浩

病 床 数：161 床

看護職員数：134 名（2024年2月1日現在）
※看護補助者含む

看護提供体制：10：1（一般病棟）71 床

13：1（地域包括ケア病棟）90 床

診 療 科 数：22 科

当院は1945年（S20年）に石母田医院を借り受け、本町8番地に塩竈市立病院として20床で開院しました。

その後、1947年（S22年）に現在の塩竈市香津町に新築移転し増床しました。現在診療科は22科となり、現在の真野浩院長で11代目となります。急性期から慢性期まで幅広く診療しています。

看護部理念

患者様に思いやりをもち安全で質の高い看護を提供します。

基本方針

- 1.相手の立場に立ちやさしい態度で接します。
- 2.チーム医療を推進し安全な医療を提供します。
- 3.自己研鑽に努め、看護の質の向上を図ります。

退院支援チーム

当院は入院中の患者・家族の思いを聞き、多職種で話し合い問題点をアセスメントし、生活の場に戻れるよう支援しています。

退院調整看護師を中心に多職種が集まり、毎月、チーム会を開催し、医療ケアの向上に努めています。



私たちと一緒に働きましょう！

8:30～ 日勤者出勤

準備をして患者さんの情報収集

8時30分～40分朝礼（病棟内）
申し送りで看護師同士が情報共有！
受け持ち患者さんの疾患や、今日行う治療の事、採血データなどを確認して、その一日のスケジュールを組み立てます。

9:00～

点滴や薬の準備など日勤が始動

申し送りが終わると、それぞれの持ち場について仕事を始めます。
ウォーキングカンファレンス、保清、処置を行います。



17:15 日勤者退勤

日勤から夜勤へバトンタッチし 今日の勤務が終了！

日勤から夜勤への申し送りをし、患者さんの情報を記録したら今日の勤務は終了です！

おつかれさま、私！

16:00～

看護記録

翌日の検査や治療の予定など電子カルテを用いて確認。ペアの先輩看護師と残務の確認を行い、先輩のフォローを受けながら進めていきます。



10:00～

バイタルサインチェック&ケア実施

検温の時間は患者さんとの対話を大切に！
症状を観察するだけでなく、食事や内服などのセルフケアに影響を及ぼすのか、少しでも苦痛を緩和するにはどうするのかなど、患者さんとの対話を通じて日々アセスメントをしながらかかわります。



11:00～

11時30分
血糖測定
食前処置
配膳



15:00～

退院支援カンファレンス

患者と家族が望む生活を実現するため、多職種で集まり話し合っています。

患者さんの様子を確認。突然の発熱などの状態変化が多く、検査や点滴が追加となることも多いため、適宜スケジュールを見直しながら対応します。

12:00～ 日勤者休憩

大事な一息！深呼吸！



14:00～

バイタルサインチェック&ケア実施

検温の時間は患者さんとの対話を大切に！
午前中の顔色と変わりはないか、昼食はたべれたのか。些細なことに気付けるのは、近くにいる看護師です。自分では判断できないことは、適宜先輩に報告や相談をすることが需要です。

13:00～

ケースカンファレンス及び 看護記録

最近変化のあった患者さんや、対応・ケアを検討する必要がある患者さんについて話し合います。新人看護師にとっては、不足している知識や経験を補うことのできる勉強の場であります。



勤務形態は三交代制

- ◆日勤 8時30分～17時15分
- ◆準夜勤 16時30分～翌1時00分
- ◆深夜勤 0時30分～9時00分



新人看護師の年間スケジュール

新人看護師 1 人にプリセプター1 人がつくプリセプター制を導入しています！不安や緊張をときほぐし、看護へのやりがいにつながるようプリセプターや教育担当、看護チーム全体で新人看護師を支援しています！

4月～5月目標 ◆社会人として生活に慣れる。 ◆部署の一員として職場環境に慣れる
◆指導者と共に看護業務、責任をもって行う。

4月 □入職オリエンテーション □基礎看護技術研修 □救急トレーニング（AED）
社会人生活や、業務を覚える時期。研修もスタートします！

5月 □1カ月の振り返り 指導を受けながら日常生活、援助。検査・処置現場見学

6月～7月目標 ◆フォローを受けながら、業務や看護ケアの根拠を考え実践する。

6月 □3者評価 □看護倫理

7月 □手術療法と看護 □化学療法と看護 □消化器疾患と看護

8月～9月目標 ◆チーム一員として、フォローを受けながら、看護過程が展開できる。

8月

9月 □事例のまとめオリエンテーション □文献検索

10月～2月目標 ◆チームメンバーの役割を果たすことができる。

10月 □看護過程展開実践 □緩和医療概論

11月 □終末期と死生観（導入編）

12月 □看護事例のまとめ（進歩状態確認）

1月 □看護体験発表会
□先輩看護師と夜勤見習い

2月 □レベルI 研修終了評価 □次年度に向けて課題をまとめてレベルI 認定申請

3月目標 ◆次年度に向けて自己の課題を明確にすることができます。

3月 □レベルI 認定通知書 □レベルI 認定通知書書授与

夏休み休暇（5日間取得）
夜勤見習いスタート

教育

e-ランニングシステム
導入しています。

※24時間どこでも
(スマホ・PC)で学習可能！



レベルV より複雑な状況において、ケアの受け手にとって最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する

レベルIV 幅広し視野で予測的判断をもち看護を実践する



レベルIII ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する

レベルII 標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

レベルI 基本的な看護手順に従い必要に応じて助言を得て看護を実践する

看護師実践者フロー

私たちが働く部署紹介

◆入院のご案内

2市3町（塩竈市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町）を医療圏内とし、2次救急医療機関として夜間休日問わず**365日24時間体制**で救急医療に対応しています。

※救急告示病院です。

入院（161床）

71床

急性期（一般病棟）

治療が必要な患者様を受け入れる病棟です。

90床

地域包括ケア病棟

在宅復帰に向けたリハビリ等を行う病棟です。
また、レスパイト入院も受け入れております。

退院

訪問診療

訪問看護

訪問リハビリ

訪問栄養指導

訪問診療・訪問看護では
365日24時間緊急対応
できる体制を整えております。

※在宅療養支援病院に認定
されております。



訪問
診療

訪問
看護

訪問
リハビリ

訪問
栄養

医師が看護師と一緒にご自宅に伺い、必要な処置を行います。
「緊急・救急連絡カード」により、緊急時の対応も迅速です。
<在宅>気切カニューリの定期交換・膀胱留置カテーテルの定期交換
<外来>経鼻栄養カテーテルの定期交換・胃瘻カテーテルの定期交換

自宅療養中で通院が困難な患者様のご自宅に、看護師が伺います。
主治医と連携を図りながら、症状の観察や必要な処置を行います。

利用者生活の場にお伺いして、日常生活の自立と家庭内、さらには社会参加への向上を図ります。自宅での自立支援に効果的なサービスです。

通院が困難な方の為に、管理栄養士がご家庭に定期的に訪問し、療養上必要な栄養や食事の管理及び指導を行います。

終末期医療・在宅看取り

患者さんや家族が住み慣れた地域で、「自分らしく」支える事を目指し、また体のつらさだけでなく心のつらさ、あるいは療養生活の問題に対しても医学的な側面に限らず、その方にあったケアで幅広い対応をさせていただきます。



塩竈市浦戸諸島にも、船で訪問診療に行きます！





看護部に関する

認定看護師取得や勤務に関するよくある質問

Q & A

Q1

認定看護師になるにはどうすればいいですか？

A1

日々の看護実践を大切にして自分の成長の糧として積み上げること。実務経験が5年以上であること（そのうち3年間は認定分野で実践していること）6ヶ月以上の教育課程を受講した後、日本看護協会の認定試験に合格することが必要です。当院では現在皮膚・排泄ケア認定看護師、摂食嚥下障害看護認定看護師、糖尿病療養指導士が資格を取得して活躍中です。

Q2

入職後夜勤は、いつ頃から始まりますか？

A2

一律には決めずに新人一人ひとりの状況に応じて考えます。できれば遅くとも秋くらいには準夜勤務が見習いでできるようになることを目標に考えています。

Q3

出産後も仕事を続けていくにあたり、受けられる支援はありますか？

A3

いくつかの子育てに関する支援制度があります。

育児休業制度	子どもが 3歳 の誕生日の前日まで休業することができる制度で、原則として同一の子について2回まで取得できます。給与は支給されませんが、健康保険より育児休業手当が支給されます。
育児時間取得制度	生後1歳未満の子どもを育てる場合、1日1時間または1日2回それぞれ30分休暇を取得できるものです。
育児部分休業制度	未就学児（小学校就学前の子ども）を養育するために、勤務時間の始め又は終わりに30分単位で1日につき2時間以内で休業できる制度です。
育児短時間勤務制度	未就学児を養育するため、1日の勤務時間を短縮又は週の勤務日数を少なくして勤務することができる制度です。

Q4

有給休暇はどうなっていますか？

A4

有給休暇には年次有給休暇（年休）と病気休暇及び特別休暇があります。年休は年単位（毎年1月1日付）で20日が与えられ、残日数は20日を限度に翌年に繰り越されます。

但し、4月1日採用の場合、初年度は15日の付与となります。特別休暇には、例えば子どもの幼稚園や小学校の入園や入学式では、その日を特別休暇にして参加することが認められています。

これは塩竈市独自のものです。子育て中の方々にはとても利用価値のある休暇です。このように子育てしながら仕事をする環境が整っています。

当院の認定看護師紹介



特定認定看護師 感染管理 (CNIC)

やまもと みか
山本 美香

長年、看護部感染委員会で活動してきました。

2019年以降の新型コロナウイルス感染症の流行があり、その対策を模索する中、「感染症に対する正確な知識を習得し、院内、そして地域の人を感染症から守りたい」という思いを強く持ちました。そこで感染管理認定看護師養育コース（B過程）へと進み、特定行為感染管理認定看護師となりました。今は、ICTの一員として院内全体の感染対策を担っています。

活動としては主に感染管理に関する研修の企画及び開催、また感染にかかる相談への対応、感染症患者に対する看護実践を行っています。

日々、感染症を予防するために、また発生した感染を広げないために何が必要で何をするべきなのかを考え、それを着実に実行していくことが私に求められていることだと考えています。多くのスタッフとともに考え感染対策を実践していきたいと思います。



皮膚・排泄ケア認定看護師 (WOC)

さとう りょうこ
佐藤 良子

私は、入院患者さんのストーマケアや褥瘡ケアに興味を持ち勉強していく中で患者さんにより専門的な知識や技術を用いて提供したいと考えるようになりました。そこで、当院の教育制度を活用し認定看護師スクール受講。2012年より、皮膚・排泄ケア認定看護師として活動しています。

現在、自分の希望した分野で患者さんのケアに関われることにやりがいを感じながら業務に取り組めています。

当院の看護部は各個人の希望を考慮したうえで、自分の学びたいことを応援しています。スタッフ全員で予防ケアのために是非一緒に頑張りましょう。



摂食嚥下認定看護師 大槻 由花

昨年度、摂食嚥下障害看護認定看護師の認定審査を終え、地域包括ケア病棟で勤務しています。研修に参加してもらい、「人生の最期まで口から食べられる」ことへの支援の大切さについて実感することができました。

現在はNSTの傘下というかたちで摂食支援チームを作っています。まだなかなか周知されておらず、活動ができるとは言えませんが、「口から食べる」「きれいな空気を吸う」「大切な人と話をする」という当たり前だけど、加齢や疾患とともに難しくなっていくことを少しでも長く人生の最期まで続けられるような支援をしていきたいと思っています。多職種と協働しながら、関わっていくことが必要な分野です。ぜひ、一緒に活動してみませんか？お待ちしています。



交通のご案内

◆電車で来院の方

- ・JR仙石線西塩釜駅より徒歩5分
- ・JR東北本線塩釜駅より徒歩8分



◆お車で来院の方

- ・院内及び病院周辺にあわせて 105 台の無料駐車スペースを確保しております。

◆塩釜市 NEWしおナビバスで来院の方

- ・南東部コース・南西部コース・西部コースは当院玄関前まで乗り入れております。

◆七ヶ浜町民バスで来院の方

- ・町民バス「ぐるりんこ」も当院玄関前まで乗り入れております。

塩釜市立病院案内図



塩釜市立病院 TEL : 022-364-5521

<http://www.city-hospital-shiogama.jp/>

塩釜市立病院

検索



発行・編集

塩釜市立病院 看護部

〒985-0054 宮城県塩釜市香津町 7 番 1 号